

2040年へ
在宅医療は暮らしと
地域をどう支える

第21回

在宅医療推進 フォーラム

参加
無料

開催日時

2025年

11/23

日・祝

9:30 ▶ 17:00
(開場9:00)

申込は
こちらから



会場

東京ビッグサイト
国際会議場 会議棟7階

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目11番1号

今回は
会場開催のみとし、
当日の同時配信は
ありません。
後日アーカイブを
配信予定。

本フォーラムに参加され、当日アンケートにご回答いただいた方には、以下の特典をご用意しております。

特典

1

うまい棒

(お一人様2本)

を
進呈



※数量に限りがあります。※写真はイメージです。

特典

2

映画「てっぺんの向こうにあなたがいる」
鑑賞券が抽選で当たります。

映画

公式サイトはこちら

<https://www.teppen-movie.jp/>
2025年10月31日より全国公開です。

©2025 「てっぺんの向こうにあなたがいる」製作委員会 配給:キノフィルムズ

当日

抽選で

30名様



主 催：国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター、公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団

共 催：一般社団法人 日本在宅ケアアライアンス

全国在宅療養支援医協会、全国在宅療養支援歯科診療所連絡会、全国訪問看護事業協会、全国ホームホスピス協会、全国薬剤師・在宅療養支援連絡会、日本介護支援専門員協会、日本ケアマネジメント学会、日本在宅医療連合学会、日本在宅療養管理学会、日本在宅看護学会、日本在宅ケア学会、日本在宅療養支援病院連絡協議会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本訪問リハビリテーション協会、日本老年医学会、全国国民健康保険診療施設協議会、全日本病院協会、日本訪問看護財団、日本ホスピス・在宅ケア研究会、日本在宅ホスピス協会、日本ホスピス緩和ケア協会、NPO地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク、日本生活期リハビリテーション医学会

※順不同、一部法人格省略



公益財団法人 在宅医療助成
勇美記念財団



在宅医療助成 勇美記念財団は、2000年に株式会社オートバックスセブンの創業者の一人である
住野勇 (初代理事長) の寄付によって設立されました。

開催趣旨

わたしたちは、どの国も体験したことのない超高齢社会の頂点へと、よじ登りつつある。その2040年代へ、医療と介護の重複ニーズが増加する一方、急速な少子化で医療職や介護職の確保は極めて難しくなる。どう対処するのか。自立支援や支えあい、支えられる側から支える側への転換が必要になる。2027年再スタートの「新たな地域医療構想」は、従来の病床機能の再編成を超え、外来医療・在宅医療・介護との連携・精神医療を加え、通院から入院、在宅療養まで通じた地域全体の医療提供体制の再構築を目指す。とりわけ在宅ケアを担うかかりつけ医、看護師、リハビリテーション専門職らの役割に期待がかかる。大都市から過疎地まで地域事情に応じ複雑多岐な地域完結型の体制が必要となり、医療職の育成・確保、歯科・薬局・介護事業所等との連携が急務になる。病院完結型から脱し、「治し支える医療」を軸に地域全体でその人のおもいとくらしを受け止める時代を迎えた。その先頭を走る我がフォーラムでは、さまざまな現場から、率直な疑問、問題提起、意見をぶつけ合ってほしい。



プログラム 総合司会 鶴岡 優子

※敬称略

9:00	開場
9:30	開会によせて 住野 耕三 (在宅医療助成 勇美記念財団 理事長) 新田 國夫 (日本在宅ケアアライアンス 理事長) 来賓挨拶 伊原 和人 (厚生労働事務次官) 堀井 勇吾 (オートバックスセブン代表取締役社長)
9:50	ブロックフォーラム 司会: 島田 潔 (全国在宅療養支援医協会 事務局長) 二階堂 孝子 (在宅医療助成 勇美記念財団 常務理事) ブロックフォーラム開催報告 北海道札幌 川村 健太郎 (医療法人稲生会生涯医療クリニックさっぽろ 院長)・新潟県 揚石 義夫 (医療法人社団揚石医院 理事長)・ 岡山県 (中国ブロック) 小森 栄作 (医療法人ザイタックももたろう往診クリニック 院長)・沖縄県 泰川 恵吾 (医療法人鳥伝白川会ドクターゴン診療所 理事長) 総合討論 司会: 蘆野 吉和 (日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事長)
11:30	勇美 (ゆうみ) 賞授賞式 司会: 二階堂 孝子 (在宅医療助成 勇美記念財団 常務理事) 講評: 石垣 泰則 (日本在宅医療連合学会 事務総長)
12:00	お昼休み ●
13:00	総括講演「在宅医療 新たなミッション ～治し、支えるから、次の課題へ～」 座長: 荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター 理事長) 演者: 新田 國夫 (日本在宅ケアアライアンス 理事長)
13:20	基調講演「地域の視点と、生活の視点」(仮案) 座長: 荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター 理事長) 演者: 迫井 正深 (厚生労働省 医務技監)
13:50	多世代から在宅医療へのおもいを語るセッション 「未来へ紡ぐみんなのおもい ～在宅医療の若き担い手は語る～」 座長: 平原 優美 (日本在宅ケアアライアンス 副理事長) 演者: 賀数 りち (琉球大学医学部医学科4年) 高添 明日香 (医療法人桜花会あすか在宅クリニック 院長) 高田 雄貴 (ケアプロ訪問看護ステーション東京 足立ステーション所長) 松本 佳子 (医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構)
14:40	休憩
14:50	シンポジウム「めざすのは笑顔とつながり」 座長: 武田 俊彦 (日本在宅ケアアライアンス 副理事長) 飯島 勝矢 (日本在宅ケアアライアンス 理事) シンポジスト 川本 愛一郎 (日本地域作業療法研究会 会長) 首長 正博 (栃木市 こども未来部長) 谷口 泰之 (御坊市 総務部危機管理課課長補佐) 辻 裕二 (福岡県医師会 常任理事) 長嶺由衣子 (厚生労働省医政局参事官 (医療情報担当) 付医療情報室長補佐)
16:45	閉会によせて 辻 哲夫 (医療経済研究・社会保険福祉協会 理事長) 大島 伸一 (国立長寿医療研究センター 名誉総長)
17:00	閉会

昼食にお弁当を
ご用意してます

※当日の参加状況によっては、
数量に限りがある場合がございます。



深川めし

皆様のご要望にお応えし、
フォーラム終了後に開催決定!
この機会に、あのマギーズ東京の
見学に行きませんか!

在宅医療推進フォーラム 特別企画

マギーズ東京 見学会

本見学会では、マギーズの発祥から日々の活動、
運営の仕組み、建築に込められた想いなどをご紹介します、施設の内覧を行います。

見学日時

2025年11月23日 日・祝 18:00～19:00

参加費

3,000円 (税込)

応募人数

50名

先着順。定員になり次第、
締め切りとさせていただきます。

会場・
アクセス

公共交通機関の場合 /
ゆりかもめ「市場前」駅から徒歩5分
(東京ビッグサイトから約20分)
※当日のご移動は各自でご対応をお願いします。

見学会へのお
申し込みは、
こちら



● マギーズ東京ホームページ <https://maggiestokyo.org>